

# 2022 SDG's 取りくみ

ちゃいれっく月島駅前保育園

◎今年度は、今できることをポイントにしぼり、絵本（紙芝居を含む）や、実体験を通し、自らが動き・気づき・発見をすることを大切にしながら、“食べること” “みんなで協力することの大切さ” “日常のおかしなことに気づき考えてみる” などのテーマで取り組んでいます。  
4月から9月末日までの上半期の様子を報告します。

## 絵本からの取りくみ

子ども達がよく読んでいる本はこれ!!



すごいね！みんなの通学路  
ぼくがラーメンを食べているとき  
7年目のランドセル  
みずをくむプリンセス



しらすどん  
たべるたべるたべること  
どこからきたの？おべんとう  
おさかないちば  
いやです、だめです、いきません



つなみてんでんこはしれ、うえへ



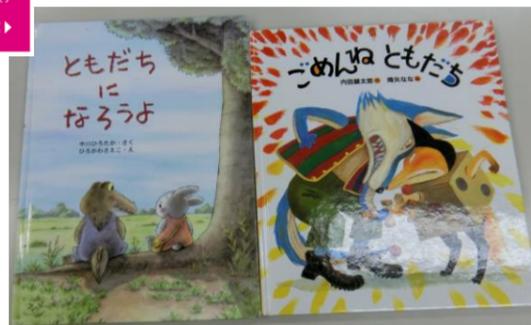
プラスチックのうみ



富士山とひめねずみのチロ



もったいないばあさんのいただきます  
たべものたび  
たべてあげる



ごめんねともだち  
ともだちになろうよ



100羽のツル  
スイミー  
かたあしだちょうのエルフ  
まいごになったぞう



月島は朝の会（全体）などで毎日必ず、絵本や紙芝居を読みます。  
その中にSDG'sの本や紙芝居も含まれています。  
今回は「ごはんちゃんワン」  
ごはんを食べる時、ママやパパに、いろいろなことを言われるのがいやだ。ひとりがいい。  
と、思っていた主人公が、最後には、みんなで食べるごはんが“おいしい”と気づく内容です。



幼児クラス（3・4・5歳児）では  
SDG'sの本の中から、子どもが好きな絵本を、自ら取り、みんなで楽しんでいます。  
保育士が見守る中、子ども達は思い思いの絵本の場所に行き  
各々のグループ毎に、自然と話し合う姿があります。  
これも  人や国の不平等をなくそう

つまり、相手を選ばず、だれでも受け入れ、自らの心を開く第一歩だと考えています。



お話を通し、何かを保育士が言葉を通して、伝えるのではなく、  
個々が素直に、まず感じとる時間も大切にしています。

# 幼児（3、4、5歳児）クラス SDGS 絵本読みきかせ

◎ 「  ミシェルロード作プラスチックの海」

3クラス合同で、豊洲公園まで散歩に行った時の出来事です。  
公園に行くまでの途中に大きな川があり、わたっていた時、  
ある子が「川の中にあるあれ何？」  
「えいかも。ほら、みんな見て」（園児覗き込む）

すると、「先生、あれえいじゃないよ。ビニール袋だよ……。だって、あんまり動かないもん」

保育士： 何で、あんなところにビニール袋が…  
子ども： 誰かが捨てたんだよ  
保育士： どうして捨てたんだろう…  
子ども： 知らないからじゃない  
子ども： 道路にも捨ててあることがあるよ  
保育士： 川に捨てていいのかな？  
子ども： だめ  
子ども： 川が汚くなっちゃう  
子ども： 魚が食べちゃうなどなどの意見が…  
保育士： 今、川や海の中にゴミがいっぱいあるんだって！それは誰のごみなんだろう？  
子ども： おとな  
保育士何も言えず…  
保育士： そうだよね…。実は、そのごみを亀や魚が食べて死んでいるんだって。  
保育士： この間は、ウミガメのお腹の中からビニール袋が出てきたんだって。



そんな子どもとのやり取りを橋の上で10分近くしたことを思い出し、  
後日、絵本「プラスチックの海」を読んでもらいました。

こども達は、素直に「人間が悪い」「きれいな海で遊びたい」

「プラスチックを魚が食べちゃう。海に捨てないよ」など

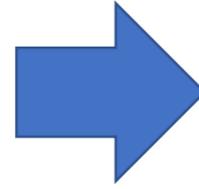
心の中の思いを吐き出してくれました。

その後、この件は、他人事ではなく、自分たちにも大きくかかわっていることを  
ディスカッションをしながら、伝えていきました。

ごみを食べる魚がいる⇒その魚を漁師が釣る⇒トラックでスーパーへ運ぶ⇒

スーパーでお母さんが買う⇒料理する⇒夕ご飯で食べる⇒

さて、みんなの体は、どうなる？



「スイミー」を読み聞かせた後

保育士： スイミーがもし、一匹だったら、大きな魚に勝てること出来たかな？

子ども： できない！

子ども： みんなで力を合わせたからだよ！

保育士： そうだね！一匹ではできないことでも、みんなで力を合わせると、あんな大きな魚にも勝つことができるんだよね。

子ども： 先生、今、私たちもみんな頑張っているよ。

子ども： うん！フラッグや縄跳び

保育士： そうだよね。

子ども： 縄跳びだって初めは、できなかったけど・・・

保育士： 今はどう？

子ども： できる！

子ども： みんなで応援して、たくさん跳べるもんね。

(子ども同士が認めあい、自ら出来ない子どもに対して応援したり、教えたりする姿があり、人としても成長しています)

行事「運動会」を通して、皆で力を合わせることの大切さ、  
そして、形になったことの喜びを感じている子ども達です。  
これもSDG's  に該当するものだと思います。





去年は左記ののような体験をさせました。  
下半期は、体験型の経験もさせたいと思っています。